

# 第7回 野津原中学校区適正配置地域協議会 会議要旨

日時：平成 27 年 6 月 4 日（木） 19:00～20:30

場所：野津原市民センター 大会議室

○出席者 28 名

## I 開会のことば

・佐藤副会長から、開会のことば。

## II 第6回地域協議会で求められた資料について

・地域協議会規約とこれまでの協議会だよりを資料として配布。

## III 会長あいさつ

・分藤会長から、開催にあたってのあいさつ。

## IV 議事

### 1 地域とのかかわりについて

#### (1) 協議の観点

○3つの小学校区が1つに統合になった際の地域とのかかわり

○これまでの小学校区で実施してきた地域とのかかわり

・事務局から協議にあたってのポイントを説明。

#### (2) 野津原西部小学校区の取り組み状況

・嶋田委員から、統合になって広域での活動を実施する場合の工夫や困難さについて野津原西部校区と今市校区での取り組み状況を説明。

#### (3) 協議

<主な質疑応答・意見>

【委員】統合した後に子どもや保護者がなかなか馴染めず、地域とのかかわりが薄れることが心配されるので、十分な協議が必要だと思う。

・事務局から、他都市での学校と地域とのかかわりに関する事例を紹介。

【専門委員】学校の役割として、地域のコミュニティとの調整を図っていかなければならないという課題がでてくるはず。地域の色々な情報を共有して野津原全体で考えていかなければならない。

【委員】地域とのかかわりについては児童育成クラブの問題もある。統合した後も希望する児童を受け入れる十分な面積があるのか。

【専門委員】児童育成クラブを所管する子育て支援課によれば、保護者からのアンケート等から推計したところ、統合後も十分な面積があるとのこと。もし児童が増え面積が確保できなくなった場合は、余裕教室の改修やプレハブの増改築、既存施設の活用等を行う。

【委員】事務局は次回の地域協議会までに、児童育成クラブの現状と今後の見通しについて現時点での見解を子育て支援課に確認をとってほしい。

- 跡地利用については別の組織を設け、校区ごとに協議することを確認した。
- 統合後の学校と地域とのかかわりについては、第9回地域協議会までに意見をまとめることを確認した。
- 児童育成クラブの現状と今後の見通しについては、事務局において担当課に確認し第8回地域協議会で報告することを確認した。

## 2 野津原地区全体の学校教育について

### (1) 児童生徒数及び学級数の推移について

- ・事務局から野津原地区の小・中学校の児童・生徒数の推計を説明。

### (2) 野津原中学校の取り組み状況

- ・小野委員から野津原中学校で実施している特色のある取り組みを説明。

### (3) 協議

**【事務局】**統合した後に校区外の学校に行く子どもがさらに増えるのではないかと  
いう不安の声が多く出されている。他の校区では校区外の学校に行く子ども  
はあまり多くない。野津原校区内で特色のある学校教育が受けられるよう  
にするための協議が必要だと思う。

**【委員】**子どもたちは、自分以外の子どもも地元の学校に通って欲しいと思ってい  
る。野津原地区以外の学校に行く子どもが多いということは、子どもたち  
にとって悲しいことだ。子どもたちを悲しませるようなことをしないよう  
に、地域として考えなければならない。

**【専門委員】**現在学校で実施している特色のある取り組み等をもっと広報して、地域全  
体で地元の良さを共有していただくことが大事だと思う。

- 野津原地区全体の学校教育に関する要望がある場合は、第8回地域協議会で協議することと  
した。

## 3 その他

### (1) 第8回地域協議会の開催について

- ・事務局から、地域協議会の次回の日程について説明。

- 第8回地域協議会を7月23日(木)の19:00～20:30、野津原市民センター大会議室で開催  
することを確認した。

### (2) 事務局員の変更について

- ・事務局から、6/1付人事異動に伴う事務局員の交代について説明。

## V 閉会のことば

- ・秦副会長から、閉会のことば。